

半島人二萬三千の消費組合を創立

下關に待望の結成

下關に待望の結成
 半島人二萬三千の消費組合を創立
 下關に待望の結成
 半島人二萬三千の消費組合を創立
 下關に待望の結成
 半島人二萬三千の消費組合を創立

災害義捐金募集に

災害義捐金募集に
 下關協和推進委員会
 文部省
 文部省
 文部省

後任に理想の人

後任に理想の人
 理想の松原銀總裁談
 理想の松原銀總裁談
 理想の松原銀總裁談

警防團設立三周年

警防團設立三周年
 永年勤続者の表彰等々
 永年勤続者の表彰等々
 永年勤続者の表彰等々

朝鮮警防協會記念式

朝鮮警防協會記念式
 永年勤続者の表彰等々
 永年勤続者の表彰等々
 永年勤続者の表彰等々

流暢な國語

流暢な國語
 川那魚論里に満つ
 川那魚論里に満つ
 川那魚論里に満つ

在任半島人に

在任半島人に
 鑄造講習會
 鑄造講習會
 鑄造講習會

罪の子の卅餘年

罪の子の卅餘年
 半島詞
 半島詞
 半島詞

滿洲國軍勇猛騎兵隊の突撃

滿洲國軍勇猛騎兵隊の突撃
 半島詞
 半島詞
 半島詞

中橋氏の思ひ出

中橋氏の思ひ出
 半島詞
 半島詞
 半島詞

協和事業の抱負を聴く

協和事業の抱負を聴く
 半島詞
 半島詞
 半島詞

本文見本(見開)

本文見本(見開)
 半島詞
 半島詞
 半島詞

けふのラジオ

全園放送番組

正午 12:00分 分電局放送
12:30分 分電局放送
1:00分 分電局放送
1:30分 分電局放送
2:00分 分電局放送
2:30分 分電局放送
3:00分 分電局放送
3:30分 分電局放送
4:00分 分電局放送
4:30分 分電局放送
5:00分 分電局放送
5:30分 分電局放送
6:00分 分電局放送
6:30分 分電局放送
7:00分 分電局放送
7:30分 分電局放送
8:00分 分電局放送
8:30分 分電局放送
9:00分 分電局放送
9:30分 分電局放送
10:00分 分電局放送
10:30分 分電局放送
11:00分 分電局放送
11:30分 分電局放送

娘隣組長さん

目醒しの活躍

（前編）

（中編）

（後編）

夜もかかず

娘隣組長さん

（前編）

（中編）

（後編）

感心な半島爺さん

（前編）

（中編）

（後編）

増進社発行

（前編）

（中編）

（後編）

保命散

（前編）

（中編）

（後編）

下町人

（前編）

（中編）

（後編）

代西

（前編）

（中編）

（後編）

七ツ犬

（前編）

（中編）

（後編）

益生堂大薬房

（前編）

（中編）

（後編）

精草百

（前編）

（中編）

（後編）

守十

（前編）

（中編）

（後編）

京都

（前編）

（中編）

（後編）

益生堂大薬房

（前編）

（中編）

（後編）

益生堂大薬房

（前編）

（中編）

（後編）

京都

（前編）

（中編）

（後編）

日本政府の対朝鮮人政策、 朝鮮人の対応を知る 貴重な資料

朴慶植 (アジア問題研究所代表)

現在私たちが解放前(戦前)の在日朝鮮人の歴史を調べようとする場合、かれら自身が残した資料があまり見られず、内務省の『特高月報』『社会運動の状況』などの官庁資料を利用することが多い。しかしその官庁資料を見ると在日朝鮮人らによる新聞・雑誌などが相当に多く発行されていたことがわかる。現在その中の『朝鮮新聞』『民衆時報』『思想運動』『現階段』(アジア問題研究所刊『朝鮮問題資料叢書第五巻所収』)などの一部が復刻されている程度で大半は見ることができない。

この度刊行される『東亜新聞』は一九三五年一月、名古屋で発刊、はじめ週一回から、のちには日刊として日本敗戦直前までつづき、朝鮮人皇民化政策を推進した「親日派」(任龍吉・豊川龍吉刊行)の新聞である。ここに復刻されるのは全千数百部のうち、現存するわずか一・二部にすぎず、そのため新聞全体の内容は把握しにくい。しかし一部であれ、当時「親日派」在日朝鮮人の発行した新聞の内容、当時の日本政府の対朝鮮人政策、朝鮮人の対応などを知る上で貴重な資料としてここに推奨する次第である。

すいせいしんぶん

在日朝鮮人史研究の 空白をうめる資料

樋口雄一 (朝鮮史研究者)

太平洋戦争下の在日朝鮮人史の研究は、特高月報などの官庁資料に依らねばならない。朝鮮人自身の記録が無いのである。戦後になってからの回想などがあるが、当時の記録ではない。在日朝鮮人が発行した戦時期の唯一の記録が『東亜新聞』である。戦時下の在日朝鮮人は協和会体制の厳しい管理下であり、当初、こうした朝鮮人の刊行する新聞の存在を予想することができなかったが青丘文庫に所蔵しているのを閲覧し、驚かされたのである。もちろん内容は内鮮一体、戦時動員賛美の記事で埋め尽くされており、特高課の検閲済のものである。それでも朝鮮人の動向を知る上では貴重な資料である。使用するには検証・検討しなければならないが、大阪で禁止されていた朝鮮服を着ていた女性に厳しい監視をしたことなど多くの事実の確認などができる資料である。朝鮮で禁止されていたはずの朝鮮語の新聞『毎日新報』が刊行され、復刻資料として役立つのと同様な意味である。

第一九五号 昭和一四年七月一日

社説 半島志願兵最初の戦死	1
半島人の向学に御下問を拝す―城大総長恐懼奉答	1
志願兵初の戦死 李一等兵敵陣に突入―その壮烈の死こそ半島の誉	1
中央協和会理事長閣屋閣下一行渡鮮	1
中京に於ける排英熱	1
おそまき乍ら半島の田植 [写真]	1
御眞影奉安 半島人の忠誠を見よ	2
愛知県協和会協和事業手帳	2
朝鮮銀行出張所開店	2
銃後美談 内鮮一体を實行する感心な洗濯屋主人	2
人事 趙鏞璿氏	2
紹介 三栄社移転	2
地方綜合版	2
内鮮官民感激 志願兵戦死の反響	3
国防婦人会北京朝鮮分会	3
尼崎内鮮協進 青年会解散	3
辺志願兵から第一報 上瀧慶北知事へ感激の便り	3
岐阜県正和会の近況	3
中継放送(大朝より)	3
旅行記	3
北京の巻(二)	4
天津の巻(一) 天津港と白河	4
【ラヂオ】 昭和一四年七月一日 J O C K 放送	4
番組	4
第一九七号 昭和一四年七月二九日	1
社説 排英滅ソの意識を強化せよ	1

全朝鮮排英大会 神宮大前にて挙行	1
日英東京会談 日英共同声明外務省発表	1
一日戦死の心意で各俵給を寄付 忠霊顕彰会の決議	1
中継放送	1
岩下の清き流れ [写真]	1
愛知県協和会の活動	1
愛知県から表彰される半島同胞	2
各支部に於て半島婦人へ簡單服講習	2
新栄支部補導員会	2
精動講習会で張君の熱弁	2
一人当り最高二九四円十億貯蓄へ奮進の愛知	2
各市営住宅を増加す 市・住宅飢饉緩和に乗出す	2
地方綜合版	2
評論 道楽の根性を清算せよ	3
協和美談 西成旭七町会の義挙	3
慶南の水稲植付 僅に六割七分の成績	3
インチキ宗教家に当局の鉄槌下らん	3
防火改修に就て(一) 平賀生	4
生きるごと	4
【ラヂオ】 昭和一四年七月二九日 J O C K 放送	4
番組	4
第一九八号 昭和一四年八月五日	1
社説 日英会談の教訓	1
李王殿下御帰還 前線に感激の御仁慈	1
朝鮮の兵事部 二日付官報で公希	1
全鮮排英同志会 聯盟結成式挙行	1
満洲国総領事館 晴れの開館式	1
愛国貯金好績 頼申し結晶	1
張鼓峯一周年 全鮮一斉に黙祷	1
中継放送(大朝より)	1

炎熱下の緑蔭 [写真]	1
生きた内鮮一体の佳話 半島人に読書裁縫を指導	2
健気な半島の青年 恩師と感激の対面	2
協和会岡崎支部簡單服講習会	2
続く討英の雄叫び 六日は愛知県民大会 七日は名古屋市民大会	2
貯蓄組合の徹底化 十億貯蓄目指して活躍	2
全国一斉に告示された工場労働者の初給	2
紹介 月刊にっぽん	2
地方綜合版	2
評論 選挙の自粛	3
神奈川県協和会の心からの贈り物	3
敬馬神社に毎日参拝 半島人母子の祈願姿	3
兵庫県協和会事業第一回委員会	3
資源開発一蹴 觀光に生く金剛	3
慰問袋の大洪水 精動京城聯盟大車輪	3
防火改修に就て(二) 平賀生	4
【ラヂオ】 昭和一四年八月五日 J O C K 放送番組	4
第二〇三号 昭和一四年九月九日	1
社説 欧洲戦と支那事变解決	1
至高甚深の聖恩 朝鮮中部以南地方の早害に御救	1
恤の資御下賜	1
李志願兵戦死状況 死に臨んで万歳三唱 鬼神も哭くその死	1
半島人側専門学校 愈よ軍事教練	1
国策開拓民第一回半島人部隊	1
元愛知県特高課長秋葉保広氏厚生省労働局指導課	1
長へ栄転	1
教学への親心 罹災民授業料免除等	1
北京の古宮へ初秋来る [写真]	1

戦時下 在日朝鮮人 新聞資料

—— 東亜新聞 ——

解説——外村大(早稲田大学社会科学研究所助手)
体裁——A4判(見開き毎に1頁分収録)・上製クロス装
全3巻(112号分収録)・総880頁・記事目録付
定価——75,000円(定価には消費税が含まれておりません)
ISBN4-89774-234-X

関連図書のご案内

在日朝鮮人運動史研究会編

在日朝鮮人史研究

在日朝鮮人史に関する唯一の学術専門誌
全4巻(創刊号→第20号)・A5判上製・70,000円

樋口雄一編

増補新版 協和会関係資料集

在日朝鮮人統制と皇民化政策の実態史料
全5巻・A5判上製・90,000円

朴在一著

在日朝鮮人に関する総合調査研究

一九七九年刊□新紀元社版□
A5判上製・4,000円

長澤秀編

戦時下^{朝鮮人 中国人 連合軍俘虏}強制連行資料集

石炭統制会極秘文書
全4巻・B5判上製・80,000円

長澤秀編

戦時下強制連行極秘資料集

石炭産業内部文書□東日本篇□
全4巻・B5判上製・80,000円

緑蔭書房

東京都板橋区板橋1-13-1 ☎03(3579)5444

特約店

●本カタログの表示価格には、消費税が含まれておりません